

the most beautiful
villages
in japan

広報
きたしおぼろ



(撮影:小椋 章雄氏)

1 月号
2013.1.10
No.370

2013年 新年のスタート!
～夢と希望に向かって走り出す～

の挨拶と重点施策



元気であったか。 こそぞって創るいい村 北塩原

北塩原村長 小椋 敏一

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、平成25年が北塩原村にとりまして躍進の年でありますよう、また、すべての村民の皆様方のご健勝・ご多幸をお祈りし、心を込めて年頭のごあいさつを申し上げます。

皆様には、日頃より村政の運営に深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

東日本大震災、東京電力福島第1原子力発電所事故から1年10ヶ月が経過しました。農業や観光の風評被害は、回復傾向にあるものの以前の姿を取り戻すまでには至っておりません。このような中、昨年5月に、関東地方知事会議の裏磐梯開催を誘致することができ、福島県への復興支援の特別決議がなされました。東京都からは福島県との桜の交流プロジェクト事業が発表され、今年の春には村の候補地に桜の木を植樹できる運びとなりました。これからも、農産物のモニタリング検査など、村民生活の安全・安心を第一に、風評被害対策、産業の再生に取り組んでまいります。

さて、昨年を振り返りますと、ロンドンオリンピックでの日本選手の活躍は明るい話題でありました。県内でも、駅伝、サッカー、野球、バドミントンなどのスポーツや、声楽、合奏、大河ドラマなど文化にまつわるニュースが数多くありました。

村では、北京オリンピックマラソン日本代表の佐藤敦之さんと元F1レーサーの片山右京さんをスポーツ大使に委嘱し、本村のスポーツの振興や青少年の健全育成にご尽力をいただいております。

また、東京都杉並区や大玉村との災害時相

互援助協定、株式会社東邦銀行との企業の森づくり協定、裏磐梯パイロットファーム株式会社との企業立地協定など、これまで築いてきた信頼関係をもとに協定を締結することができました。

今後とも、村が加盟する団体との交流の輪、そのネットワークを活用しながら、特色ある村づくりを進めてまいります。

本年におきましては、新たにスタートしました第四次総合振興計画の7つの柱に沿って、雇用や道路などの生活基盤の整備、観光や商工業の発展、農林漁業の振興、健康と福祉の充実、教育の充実と子育て支援、スポーツ・文化の振興を図り、子どもからお年寄りまで、夢と希望をもって暮らせる村づくりを、村民の皆さんとの協働によって進めてまいります。

また、本年は、磐梯山噴火から125年の節目の年であり、全国火山砂防フォーラムを裏磐梯に誘致することができました。全国から多くの参加者をお迎えし、火山防災を学び、磐梯山ジオパークの魅力発信する機会となります。

さらに、観光、防災、地熱資源など様々な分野で、また、「合宿の郷づくり」等、磐梯山周辺町村との連携を一層深めて、磐梯山周辺地域の観光ブランド化を進めます。そして、裏磐梯の観光誘客のためのハード・ソフト両面の事業を展開して観光地の魅力をさらに高めてまいります。

農業では、特色ある村の農産物のブランド化、販路の拡大、生産・加工・販売の6次化など積極的に進め農家所得の向上を図ります。

本年も村民の皆様にとりまして最良の年になりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成25年新年

平成25年

重点施策

村民のみなさんとの協働で より良い村づくり

平成25年は、第四次総合振興計画に掲げた七本の柱に沿って、まず、「村民生活の安全安心を守り、豊かな暮らしができる村づくり」、「時代に即応した村づくり」を村民の皆さまとの協働により実現してまいります。

1 村民参加と協働の村づくり

村民が主役となり、地域が密接に繋がり、各世代間が豊かなコミュニケーションをとれる村づくりを推進し、個性豊かな地域づくりを進めてまいります。

2 観光と農業が連携する村づくり

裏磐梯の美しい景観を活かし、滞在型の観光地の整備を図り

ます。

また、農林水産物の六次化の推進、地産地消及び販路拡大を進め、本村の力強い商工観光業、農林漁業をとり戻してまいります。

3 健康と福祉の充実する村づくり

村民が健康について常に関心をもてるよう予防事業に重点を置き、生涯学習の中に健康教育等のプログラムを取り入れてまいります。

また、高齢者の介護については、介護する家族等の負担軽減を図るため、グループホームの建設を計画し、予防介護に努めます。

4 企業誘致と雇用の創出を目指す村づくり

旧大塩小学校の跡地に進出した裏磐梯パイロットファーム株式会社と昨年の9月に企業誘致条約に基づき企業立地協定を締結し、チョウザメの養殖が始まりました。
生産から販売までを行う6次化企業として、地元資源の活用、雇用の拡大、地域経済の活性化が期待されます。
村の特色を活かした企業立地を促進できるよう受入体制の整備を進めてまいります。

5 出産から子育てを支援する村づくり

村は、県内市町村では、いち早く子育て支援施策を実施し、拡充してまいりました。
出産祝金の増額、18歳までの医療費窓口払い無料化、保育所の拡充、幼稚園保育料の無料化等、今後とも教育・福

祉施策の拡充、継続をしてまいります。

6 文化とスポーツの村づくり

ひとり文化、一スポーツを推進し、地域間の交流を深め、歴史と文化の村として県内外にPRし、スポーツ大使、合宿の里づくり事業など、各種事業を展開し観光等で来村されるお客様に満足していただける村づくりを行ってまいります。

7 安全安心な村づくり

村道、農道、上下水道のインフラ整備がほぼ完了し、今後は効率の良い維持管理に努め、自主防災組織の拡充・強化を図り、さらに、再生可能エネルギー等の最先端事業の調査、取り組みを行ってまいります。

原町二小の児童から感謝のメッセージ ～みらい夢こども交流事業～

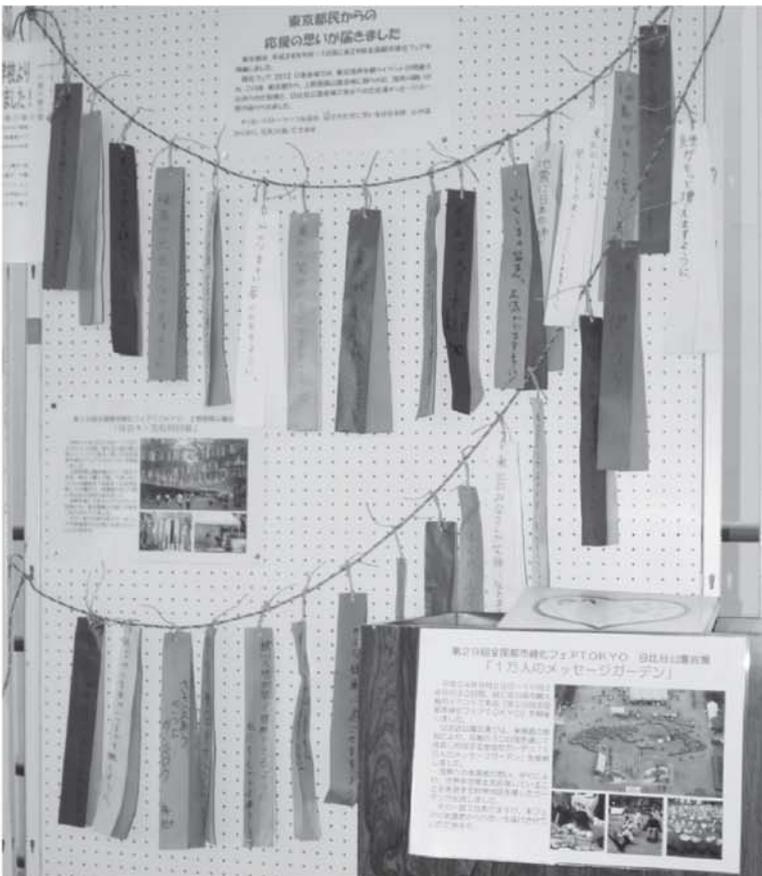


▲原町二小から頂いたメッセージ

村の小、中学生らは12月2日、南相馬市で開かれた野馬追いの里健康マラソン大会に参加、大会前日に開かれたみらい夢こども交流事業では、同市の小、中学生や、杉並区をはじめとする同市と交流する自治体の子ども達と親睦を深めました。

この事業は、本村が南相馬市を支援する『スクラム支援会議』に参加していることから招待を受けたものです。小、中学生9人と今野副村長が参加しました。

交流事業では、佐藤敦之選手や今井正人選手など南相馬市にゆかりのある招待選手と交流したほか、原町二小から「たくさんの支援ありがとうございました」などと書かれたメッセージを頂きました。



東京都は昨年9月から10月に第29回全国都市緑化フェアを開催しました。

緑化フェアの各会場では、東北復興を願うイベントが行われ、東京都から上野恩賜公園会場に飾られた復興の願いが込められた短冊と、日比谷公園会場で寄せられた応援メッセージの一部が村へ届けられました。

メッセージの一つ一つを読み、記された方に思いをはせる時、心が温かくなり、元気が湧いてきます。

ありがとうございました。

東京都民からの温かい応援が届きました!!

村政トピックス～きたしおばらワイド

教育委員会からのお知らせ

平成25年度 入園児募集のお知らせ

平成25年度の村内幼稚園の入園希望者を下記により募集します。で、入園を希望される方は、通園区域の幼稚園で申込の手続きをしてください。(各幼稚園に申込用紙が備えてあります。)

◆園児の通園区域

【よくら幼稚園】

- ・ 大字関屋
- ・ 大字北山
- ・ 大字下吉
- ・ 大字大塩

- 【裏磐梯幼稚園】
- ・ 大字松原

◆入園対象児

- ・ 3歳児
 - 平成21年4月2日～
 - 平成22年4月1日生
- ・ 4歳児
 - 平成20年4月2日～
 - 平成21年4月1日生
- ・ 5歳児
 - 平成19年4月2日～
 - 平成20年4月1日生

◆提出先

◆提出期限

- ・ 平成25年1月31日(木)

○問い合わせ

- ・ よくら幼稚園 ☎22-30022
- ・ 裏磐梯幼稚園 ☎32-26008

北塩原村育英事業 平成25年度奨学生募集

村では、有用な人材の育成を図る目的で育英事業(奨学金制度)を実施しています。

平成25年度の奨学生を次のとおり募集しますので、活用ください。

◆応募

平成25年度より高等学校・専門学校及び大学(短期大学含む)に進学予定者(在学中も含む)で成績優秀かつ学費等の支出が困難な方。

◆募集人数

5名(書類審査があります。)

◆受付期間

平成25年2月1日(金)から平成25年2月28日(木)まで

◆必要書類

- 奨学生願書
- 奨学生推薦書
- 健康診断書
- 成績証明書
- 収入に関する証明書(家族全員)
- 住民登録証明書

※用紙は教育委員会にあります。

○問い合わせ

- 教育委員会 教育班 ☎23-13333

平成25・26年度 入札参加資格審査 申請受付について

◆申請種別

建設工事、測量等、物品購入(修繕)等

◆資格の有効期間

平成25年4月1日
～平成27年3月31日まで

◆受付期間

平成25年2月1日から2月28日まで(土、日曜日及び祝日を除く)

◆提出書類

建設工事、測量等は「福島県様式」、物品購入(修繕)等は「村指定様式」で、いずれもA4判ファイル綴じ。このほか添付書類がありますので、受付要領を確認してください。

なお、受付要領及び様式は、村ホームページからダウンロードできます。

○提出先・問い合わせ先

- 総務企画課 財政班 ☎23-3111
- HP <http://www.vil.kitashiobara.fukushima.jp/>

給与支払報告書の 提出はお済ですか？

平成24年中(1月～12月)にあな
たの事業所で給与等の支払いをし
た方について、平成25年1月1日
現在で本村に住所のある方につい
ては本村税務課に、それ以外の市
町村に住所のある方については当
該市町村に、「給与支払報告書」を
提出していただく必要があります。

この「給与支払報告書」は、パー
ト、臨時、退職者、アルバイト等
の方についても作成していただき
提出していただく必要があります。

この報告書の提出がありません
と、支払いを受けた方の確定申告・
住民税の申告の受付ができない場合
がありますので必ず提出期限まで
提出してください。

◆報告書の提出期限

平成25年1月31日(木)

※整理の都合上、お早めに提出さ
れますようご協力をお願いします。
す。

○問い合わせ

- 税務課 ☎23-3114



サンタの住むくに フィンランドから サンタクロースがやってきた!

12月7日(金)から12月16日(日)までの10日間にかけて、村は子どもに元気を与え、また、冬の観光誘客のため、サンタの住むくにフィンランドからサンタクロースを招へいしました。今回北塩原村に来てくださったのは、サンタさんとその奥さん、そしてサンタさんの手伝いをしてくれる付き人のトントウで、これはフィンランド・ハミナ市の全面的な協力のもと実現しました。

サンタは、村内の幼稚園や小学校、会津若松市に避難されている大熊幼稚園などを訪問し、本場のサンタさんたちとふれあい、夢や希望を与えていました。

裏磐梯サイトステーションを装飾して作ったサンタハウスでは、サンタさんとの交流の時間を設けたり、ティーパーティを開催して来場者の皆さんとふれあいの時間を過ごしていただきました。

サンタハウス、施設への訪問を合わせると、約750名の方々にサンタさんと触れ合ってもらいました。

子どもたちがサンタさんに向ける目はとても輝いており、サンタさんも、「こんなにたくさん良い子に会えて嬉しかった。」と話していました。

一昨年の3.11の震災以降、子ども連れ家族のお客様が減少してしまった本村に、キラキラした笑顔の子ども達が訪れて、活気があふれたひとときでした。



村政トピックス～きたしおぼらワイド

西会津町・北塩原村ビーチバレーボール交流大会

ビーチバレーボールを通しての交流、親睦、健康づくりを目的とした第1回西会津町・北塩原村ビーチバレーボール交流大会が12月9日(土)、村民体育館で開催されました。会場では白熱した試合が行われ、参加者は懸命にボールを追いかけていました。また、懇親会ではバレーボール談議に花を咲かせ、親睦を深めました。

【成績】

- ・優勝 ネバーギブアップ
- ・準優勝 ショーヨーBVC
- ・第3位 リップスティック
- ・第4位 西愛,S(にしあいづ)
- ・第5位 ラガー
- ・第6位 西会津バレーボールクラブ(N.V.C)

【ハッスル賞】

- 渡部ひとみ(リップスティック)
- 内堀 博美(ショーヨーBVC)
- 伊豆野みゆき(ネバーギブアップ)
- 内川 典子(ラガー)
- 小林 直美
- (西会津バレーボールクラブ)
- 二瓶布由美(西愛,S)



▲優勝：ネバーギブアップのみなさん



▲ハッスル賞受賞者のみなさん

平成24年秋の褒章
保護司 荒井正弘さん
(剣ヶ峯)
藍綬褒章受章



昭和61年から26年の長きにわたり保護司として活動され、その間、喜多方地区保護司会長などを務めるなどの功績が認められ、受章されました。荒井さんは、観察対象者や罪を犯してしまった人たちが、人生を再構築するための支援を行い、数多くの社会復帰を見届けてこられ、『苦劳しましたが、続けてきて良かった。』とおっしゃっていました。

なお、荒井さんは、昨年12月に保護司を退職されました。長い間、誠にお疲れ様でした。

保護司に
大竹 榮一さん
(早稲沢)



大竹榮一さん(早稲沢)が保護司として12月1日付けで法務大臣より委嘱されました。

大竹さんは温厚、誠実な人柄で、地域の健全育成に尽力されており、犯罪の予防啓発や厚生への手助けをすることを使命としている保護司の活動に適任であります。

これからの保護司としてのご活躍にご期待申し上げます。

※現在、3名の方が保護司として、ご活躍されております。

- ☆星 玲子さん ☆江川 アヤ子さん
- ☆大竹 榮一さん

村の話題 ～むらの輪～

杉並区の子童館に雪だるまのプレゼント



村商工会は12月19日（水）～20日（木）、杉並区と交流を深めようと吉川一三会長はじめ、会員7名のほか、裏磐梯観光協会職員と共に同区の4ヶ所の児童館を訪れ、裏磐梯の「雪だるま」と「雪」をプレゼントしました。

雪に触れる機会の少ない児童たちは、雪だるまをプレゼントされると、「冷たい！」「すごーい！」と歓声を上げ、思い思いに雪の感触を楽しんでいました。

～受賞おめでとうございます～



「最優秀賞を頂けて大変光栄です。」と喜びを伝えました。

福島県教育委員会主催で実施された平成24年度道徳教育支援事業「モラル・エッセイコンテスト」において、北塩原一中の高畑ゆこさん（3年）の作品、「今伝えたいこと」が、中学生の部で最優秀賞に輝きました。この作品は、東日本大震災で感じた命の重さを書きつづったものです。

今回、県内からの応募総数1,189通の中から、高畑さんの作品が最優秀賞に選ばれ、県教育長より表彰されました。小椋村長に受賞を報告した高畑さんは、

北一中の高畑さん最優秀賞受賞
（県教育委員会主催）
「モラル・エッセイコンテスト」



喜多方地区交通関係団体の合同表彰大会が11月30日、喜多方市内で行われ、交通安全功労者が発表されました。当村では、さくら小学校が優良団体として功労賞を受賞し、12月6日、同校で伝達式が開催され喜多方地区交通安全協会北山分会遠藤和夫分会長より、渡辺康弘校長先生へ賞状が伝達されました。渡辺先生は、今後も地域の方々のご協力のもと、交通事故0を継続していきたいと話していました。

安心・安全をこれからも
さくら小学校
功労賞を受賞

健康通信

お申し込み・お問い合わせ

保健センター ☎28-3733

ご注意を！～ノロウイルスによる食中毒・感染性胃腸炎～

冬季はノロウイルスによる食中毒・感染性胃腸炎が特に流行しやすい時季です。
家庭や地域において、日頃からの感染予防を徹底しましょう。

ノロウイルスによる感染について

【感染経路】

<食品からの感染>

- ・感染した人が調理などをして汚染された食品
- ・ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝など

<人からの感染>

- ・患者のふん便やおう吐物からの二次感染
- ・家庭や施設内などでの飛沫などによる感染

【症状】

- ・感染から24～48時間で発症し、**吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱が1～2日続きます。**感染しても症状のない場合や軽い風邪のような症状のこともあります。



【予防のポイント】

①手洗い

調理の際、食事の前やトイレの後などには、手の指や爪の間、親指、手首、指先なども、必ずていねいに洗いましょう。

②健康管理

普段から健康状態に注意し、下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。

③食器・リネン類などの消毒

家庭では、熱湯（85℃以上）で1分以上加熱する「**熱湯消毒**」や、家庭用の塩素系漂白剤などを水で薄めて作った塩素液（濃度200ppm）による「**塩素消毒**」が有効です。

※患者のふん便や吐物には、大量のウイルスが排出されます。周囲に感染が拡がらないように、適切に処理しましょう。

※特に、子どもやお年寄りなど抵抗力の弱い方は、加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱して食べましょう。また、調理器具等は使用後に洗浄、殺菌しましょう。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問い合わせ

南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

年に1～2回は検査をしましょう

明けましておめでとうございます。

今年も宜しくお願い致します。

昨年は村による施設検診（特定健診、がん検診）などで当院を利用して頂きありがとうございます。高血圧で薬が処方になったり、血液検査で異常が見つかったりと、早期に病気を発見する事が出来て、診療所としても大変嬉しく思っております。早いうちに病気を見つけ出し、治療を開始すれば完治する事も多く、薬でコントロールする事も出来ます。重篤になる前に、年に1～2回は検査をし、早期発見に努めましょう。

お体の事で、悩み、不安、症状がある方は、当院へお問い合わせください。総合南東北病院の窓口にもなっております。



休日当番医

- 1月13日(日) 武田医院 ☎27-4031
- 1月14日(月) 手代木医院 ☎22-0034
- 1月20日(日) 鳴瀬病院 ☎24-3333
- 1月27日(日) 福田耳鼻咽喉科醫院 ☎24-4187
- 2月 3日(日) 藤井医院 ☎23-0023

今月の納税など

- 固定資産税
 - 国民健康保険税
 - 介護保険料
 - 後期高齢者医療保険料
 - 住宅使用料
 - 上下水道使用料
 - 国民年金
- 4期分
6期分
6期分
6期分
1月分
12月分

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

- 1月13日(日) 佐原病院 ☎22-5321
- 1月14日(月) 小野病院 ☎22-0414
- 1月20日(日) 有隣病院 ☎24-5021
- 1月27日(日) 佐原病院 ☎22-5321
- 2月 3日(日) 小野病院 ☎22-0414

今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

1月25日(金)
午前10時～午後3時
検原出張所
☎3412004
行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決をお手伝いします。

戸籍の窓口

平成25年1月1日現在
※()は前月比

- 人 □ 男.....1,580人
- 女.....1,586人
- 計.....3,166人(▲2)
- 世帯数.....1,091戸(+4)
- 転入... 8人 ●転出... 6人
- 出生... 1人 ●死亡... 5人

お誕生おめでとう!

小枝 瑛玲奈(女・敏樹) 下吉

お悔やみ申し上げます

小椋 忠美(弘子・父) 早稲沢
鈴木 マサ子(清宣・父の母) 下吉
高橋 久春(勝・父) 大塩上区
岩崎 八代江(勝博・母) 大塩下区
丸山 オトシ(貞夫・母) 北山二区

文芸のひろば

北塩原短歌会

久々に笑顔で語る友ありて
チャイム鳴るまで話題はつきぬ
白き道カラカラ踊る落葉巻き
木枯らし通る道は続きて
遅菊は蕾のまま雪の下
気候のいたづら花も咲かずに
早や師走過ぎし一年矢の如く
老いゆく吾が心淋しき

金山 阿部 浩江
北山 佐藤 裕子
松原 佐藤 文世
下川前 星 ミサ子

花も木も眠りにつかせ雪が降る
一年の労ねざらふごとく
大塩 鈴木 タケ子
長峯 小椋 フジ子
榎木につきし樹水の美しき
夕焼に映え自然のツリーに
大塩 鈴木 みち子
早朝の輝やく朝焼け窓ごしに
友と語ろう湯舟の中で
深雪に階段つくる年老いて
頑張る人が吾が村にあり
雪便り聞こゆ中でも丸まらぬ
白菜収穫時探り居る
死ぬ前に味噌煮を了えて君は逝く
亡妻に詫びつつ味噌汁を吸ふ

松原 金子 とく子
下川前 赤城 弘美
大塩 渡部 新一

百合俳句会

郵便受けサンタクロス待つ子かな
冬サッカー真つ赤な鼻に声援す
鈴なりの柿が影絵の日ぐれどき
文鎮や覚えし一字に師走風
つまづきて老を悟りし年の暮
冬川も今朝の雨には濁りおる
遠山も円道も紅葉みちのく旅

中川 幸恵
高畑 かおり
内海 恰子
千葉 達子
遠藤 聖一郎
蓮沼 喜久雄
佐野 雅子

ふくしま心のケアセンター
〜福島県精神保健福祉協会
からのお知らせ〜

ふくしま心のケアセンターは、2012年11月19日より電話相談専用ダイヤルを開設いたしました。東日本大震災や津波、原発事故による被災とその後のストレスにより、悩みを抱えている方々やその支援をされている方々からのご相談をお受けしております。

被災者相談ダイヤル
ふくしま心のケアセンター
☎ 024-5331-6522
平日 午前9時〜正午0時
午後1時〜午後5時
※土日、祝祭日、年末年始
(12/29〜1/3)を除く

●問い合わせ
会津方面センター
☎ 080-28814-1923

基本調査問診票の書き方
説明や相談にお伺いします。

県と県立医科大学では、「県民健康管理調査 基本調査問診票」に関する出前書き方説明会・相談会を皆さまのご要望に応じて開催します。

開催日時は、土日・祝祭日を除く午前9時から午後4時までの間で、1回当たり10名から15名までの相談が可能です。

詳しくは、県立医科大学県民健康管理センターまでお問い合わせください。

●問い合わせ
福島県立医科大学
県民健康管理センター
☎ 024-547-1786
HP あなたの健康、見守ります。で検索

喜多方プラザの停電による
利用休止について

喜多方プラザ改修工事が昨年11月1日から行われておりますが、改修工事に伴う電気工事のため、左記のとおり全館が停電になるため、施設の利用ができなくなりました。利用者の皆さまには、ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

○停電による全館利用休止期間
平成25年2月10日(日)から
2月13日(水)までの4日間

●問い合わせ
喜多方プラザ
☎ 24-466-1

入学試験の案内

県では、喜多方市にあるテクノアカデミー会津職業能力開発短期大 学校観光プロデュース学科の25年度生を募集しています。

同校は、福島県の観光産業を担う若い人材を育成しています。

少人数制のきめ細かな指導により毎年就職率100%をの実績を収めています。

詳しくは同校ホームページ又は電話にてお問い合わせください。

●募集学科及び人数
観光プロデュース学科
募集人数 16名
●入学試験日程
出願期間 1月28日〜2月4日
試験日 2月8日
合格発表 2月15日

●問い合わせ
テクノアカデミー会津
☎ 27-322-1
HP <http://www.tc-aizu.ac.jp/>

最低賃金が改定されました

福島県の最低賃金は、10月1日から時間額664円となりました。最低賃金法の規定により、最低賃金額未滿で労働者を雇用してはならず、同額未滿の賃金で雇用契約を締結した場合には、その契約は無効となります。

なお、特定の産業には特定(産業別)最低賃金が定められています。詳しい内容はお問い合わせください。

さじ。

●問い合わせ
福島労働局労働基準部資金室
☎ 024-536-4604

料理教室のお知らせ

●日時 1月29日(火)
午前9時30分〜午後1時
●場所 保健センター
●対象 どなたでも参加できます。
●講師 管理栄養士 佐久山 真帆美さん
(有隣病院 栄養課)
●内容 「美味しく食べて高血圧予防」
〜栄養と体の関係、パート②〜
栄養バランスが良く、美味しい献立を紹介します。調理の工夫で減塩の食事づくりを応援します。

調理実習献立

◆カラスガレイの包み焼き
◆さつま芋とりんごの重ね煮
◆ごぼうサラダ
●参加費 1人300円
●申込み 1月22日(火)まで
●持ち物 エプロン、三角巾、お手ふき、参加費
*食生活改善推進員養成講座も兼ねて実施します。

●申込み問い合わせ
保健センター
☎ 28-3733

皆さんの地区の
「人と農地の問題」について
考えてみませんか?

本村においても、農家の高齢化や後継者不足により、耕作放棄地が増えています。

皆さんの地区において、これから5年後、10年後の展望はどのようなでしょうか。

国(農林水産省)では、将来の問題を解決するために「人・農地プラン」を推奨しています。

このプランは、各地区においての「未来の設計図」となり作成することにより、次の優遇措置を受けることが可能となります。

- ① 青年就農給付金
- ② 農地集積協力金
- ③ スーパー資金の当初5年間の無利子化(認定農業者)

また、この他にも担い手となる農家や協力が「国」や「県」の助成を受けやすくなります。

つきましては、今後、各地区の現状を確認するために「農家」の皆様を対象として簡単な「アンケート調査」を実施したいと考えておりますので、アンケート調査表が届いた際には、ご協力くださいますようお願いいたします。

●問い合わせ
農林課農林班
☎ 23-1334

本村の小中学生・野馬追の里健康マラソン大会出場！

南相馬市で12月1日、2日に開かれた「南相馬スポーツ復興記念～第25回野馬追の里健康マラソン大会・みらい夢子ども交流事業」に村内の小中学生9人が参加しました。

大会に参加したのは、上田隼くん（裏中1年）、高橋怜志くん（さくら小6年）、阿部直翔くん（さくら小6年）、内海幸斗くん（さくら小6年）、鈴木蓮くん（さくら小6年）、小林亜好さん（さくら小6年）、遠藤舜くん（さくら小5年）、高畑忠史くん（さくら小5年）、鈴木凜さん（さくら小5年）の9人。

期間中、南相馬市出身や縁のあるマラソン選手、トライアスロン選手、陸上指導者を招いた講演とワークショップに参加。マラソンでは全員が完走を果たしました。



▲マラソン選手との交流

村内スキー場情報



裏磐梯猫魔スキー場

- ・営業期間 2013年5月上旬まで
- ・営業時間
平日【月～金】 9:00～16:00
土日【祝祭日】 8:00～16:00
- ・問い合わせ ☎32-3001

裏磐梯スキー場

- ・営業期間 2013年3月下旬まで
- ・営業時間
金曜日 9:00～16:00
土日【祝祭日】 8:30～16:30
- ・問い合わせ ☎32-2177

グランデコスノーリゾート

- ・営業期間 2013年5月上旬まで
- ・営業時間
平日【月～金】 8:30～16:30
土日【祝祭日】 8:00～16:30
- ・問い合わせ ☎32-2530

※村内3スキー場は雪マジ19及び雪マジふくしまに参加しているので、19歳～22歳まで平日無料で滑れるなど、大変お得なサービスを受けられます。料金等の詳しい情報は各スキー場までお問い合わせください。

自然つらら 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

～ダケカンバ～

裏磐梯には、カバノキ（樺の木）の仲間がたくさん生えています。ダケカンバもその仲間、雪崩や土砂崩れなどで木々がなくなった場所に生えてきます。ダケカンバは密集して生える事が少ないことや葉は光を通しやすい事など、ダケカンバの林は明るい印象を感じられます。

若い木の樹皮ですが、白っぽく横に裂けて剥がれているのが特徴的です。しかし、大人の木の樹皮は全く別の装いになります。若い木の樹皮はバラバラと地面に落ちていることも多く、その皮はアウトドアなどで着火材として重宝します。

樺細工は、昔から「樺皮」で作られる工芸品です。しかし、実は使われる木は樺の木ではなく、オオヤマザクラやヤマザクラなど桜の木のようなものです。もしかしたら、昔は樺の木の樹皮を使っていたのが、いつから桜の木を使うようになったのかもかもしれません。

木々の肌をよく見るとツルツルや凸凹など特徴が様々で、利用のされ方も多様です。ぜひ、葉が落ちて見やすくなった季節に樹皮を観察してみたいはいかがでしょうか？

